

取組	取組内容	平成30年度の取組内容	達成率	達成度	特記事項	担当部署
03_給食従事者等の核となる人材の育成	○給食施設の衛生管理の中心となる栄養士や調理従事者を対象とした、HACCPや食中毒予防等の食品衛生に関する研修会の開催	平成30年度の取組内容 ・講習会等の開催 《全県》 23回 《食品生活衛生課》 3回 《広島市》 6回 《呉市》 5回 《福山市》 9回				県食品生活衛生課
04_講習会及び講師の紹介	○事業者が人材を育成するために必要な講習会や講師の紹介	HACCP講習会や食品衛生責任者実務講習会等に関する情報を随時公開。	—	—	【新規参考指標】p47 (p46再掲) 食品安全に関わる講師の紹介 30人	広島市 呉市 福山市
3 食品の消費段階						
01_食品安全推進リーダーの養成	○食品の表示や食品衛生に関する知識を有する地域のリーダーを対象とした講習会の開催	食品安全推進リーダー養成講習会 フォローアップ講習会 3回				県食品生活衛生課
02_講習会及び講師の紹介	○消費者が人材を育成するために必要な講習会や講師の紹介		—	—	【新規参考指標】p47 (p46再掲) 食品安全に関わる講師の紹介 30人	県食品生活衛生課

(別表) 監視指導・検査に関する実績 (I 衛生管理の2 (1))

1 監視指導の件数

項目		広島県合計	県	広島市	呉市	福山市
監視指導の件数		65,872	25,105	26,465	4,663	9,639
(内数)	食品関連施設の監視指導	33,397	13,249	12,190	3,513	4,445
	販売店の監視指導	33,475	11,856	14,275	2,150	5,194
	夏季一斉監視立入件数	13,807	5,627	4,364	763	3,053
	違反件数	337	144	75	1	117
	年末食品一斉監視	9,189	3,045	3,594	1,007	1,543
	違反件数	324	193	63	0	68
	食中毒予防月間重点施設監視	9,466	967	4,364	763	3,372
	違反件数	273	64	75	1	133
	食品表示適正化推進月間	6,961	1,636	3,321	461	1,543
	違反件数	126	48	43	2	33

2 検査件数

項目		広島県合計	県立	広島市	呉市	福山市
食品等の試験検査件数		7,754	4,306	2,047	499	902
(内数)	遺伝子組換え検査件数	26	25	1	0	0
	違反件数	0	0	0	0	0
	アレルギー物質検査件数	39	20	12	0	7
	違反件数	0	0	0	0	0
	残留農薬検査件数	227	133	72	13	9
	違反件数	1	1	0	0	0
	輸入食品の収去検査件数	430	262	79	53	36
	違反件数	1	1	0	0	0

平成30年度「食品の安全に関する基本方針及び推進プラン」実施状況調査表

表中の平成30年度実施結果の「評価」欄は、次により記載してください。

- 1 数値目標がある項目については、その達成率が100%以上の場合は「達成」、80~99%を「概ね達成」、80%未満の場合は「未達成」
- 2 数値目標がない項目については、自己評価の結果、十分に達成していると評価される場合は「達成」、概ね達成していると評価される場合は「概ね達成」、達成していないと評価される場合「未達成」

団体名：広島県農業協同組合中央会

項目	参考指標		
衛生管理	(参考指標) GAP手法の導入(産地・作目別にGAP手法を導入・実践) (取組内容) GAP指導員養成研修		
取組	平成30年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
安全な農産物の生産 (冊子p12)	GAP指導員基礎研修(8月) JGAP現地研修会(10月) JGAP現地リーダー研修(12月) GAP団体認証取得支援	概ね 達成	6JA他25名参加 3JA他12名 名参加 3JA他7名 名参加 JA広島北部 白ネギ部会

項目	参考指標		
食品表示	(参考指標) 生産履歴記帳運動等の実施 (取組内容) 安心じゃけん生産運動の展開による理解の促進 食品安全検定の奨励 出荷者の生産履歴記帳の調査		
取組	平成30年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・生産履歴記帳の推進 (冊子p28)	安心じゃけん生産運動改訂によるJAでの推進計画の作成 食品表示検定受験奨励 生産履歴記帳状況調査	概ね 達成	9JAによる作成(全JA作成に向け支援中) 5JA13名の受験 JAでの生産履歴記帳実施状況。生産履歴記帳回収点検率95.2%

項目	参考指標		
リスクコミュニケーション	—		
取組	平成30年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・食品のリスクに対する総合的な理解(冊子p35)	安心じゃけん生産運動によるリスク部門への周知	概ね 達成	JAによる行動計画の作成により充実を図った
・産地からの情報発信の充実	ひろしま産地消推進協議会におけるファンクラブサイトの充実	達成	

項目	参考指標		
危機管理	—		
取組	平成30年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・保健所への報告等 (冊子p41)	報告の事例はありません	達成	
・生産履歴等の記録	生産履歴の実態調査	達成	J Aからの報告により回収点検率95.2%
・自主回収の徹底	*回収事例の報告はありません,	達成	平成30年度は広島県保健所への回収事例の報告はありません。
・従業員教育	*食品表示研修会への参加および食品表示検定受験を奨励。	概ね達成	J A連合会の出席及びJ A 13名の受験

項目	参考指標		
人材育成	—		
取組	平成30年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・農畜水産物の安全・安心確保の核となる人材の育成 (冊子p46)	安心じゃけん生産運動において、JAでの計画的な人材育成を実施。 広島県「GAP実践の手引き」策定によるGAP(農業生産工程管理)の理解促進	概ね達成	JAの行動計画の作成(9JA策定)  GAP指導員基礎研修(8月)、JGAP現地研修会(10月)、JGAP現地リーダー研修(12月)、GAP研修会の実施(JA広島北部白ネギ部会)30名参加

## 平成30年度「食品の安全に関する基本方針及び推進プラン」実施状況調査表

表中の平成30年度実施結果の「評価」欄は、次により記載してください。

- 1 数値目標がある項目については、その達成率が100%以上の場合は「達成」、80～99%を「概ね達成」、80%未満の場合は「未達成」
- 2 数値目標がない項目については、自己評価の結果、十分に達成していると評価される場合は「達成」、概ね達成していると評価される場合は「概ね達成」、達成していないと評価される場合「未達成」

団体名：全国農業協同組合連合会広島県本部

項目	参考指標		
衛生管理	(参考指標) GAP手法の導入(産地・作目別にGAP手法を導入・実践) (取組内容) 「JGAP」指導員の育成、およびGAP手法導入に向けた研修会等の開催により、安全な農産物の生産に向けた取組を広く周知、実践する		
取組	平成30年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
安全な農産物の生産 (冊子p12)	■JGAP指導員養成：6JA13名、担い手・関係機関・全農12名の計25名を養成。	達成	JGAP指導員養成：6年間で合計119名を養成 平成30年度6JAと関係機関合計25名を養成

項目	参考指標		
食品表示	(参考指標) 生産履歴記帳運動等の実施 (取組内容) 米：JA米の取り組みの継続 野菜：販売目的のすべての品目における取組の実施 牛肉：牛トレーサビリティシステムの継続		
取組	平成30年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・生産履歴記帳の推進 (冊子p28)	■米：全農買取米穀の99%が記帳を前提としたJA米であり実施されている ■野菜：JA担当者および生産者に対する研修会を実施し、共同販売を中心に浸透 ■牛肉システムの継続	米：達成 野菜：概ね達成 牛肉：達成	■米：記帳と回収は行っているが、確認点数が多く検証に時間を要する ■野菜：共同販売を中心に浸透している ■牛肉：定着している

項目	参考指標		
リスクコミュニケーション	—		
取組	平成30年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・産地からの情報発信の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>■産直市を活用した産地情報発信を展開</li> <li>■広島市内の量販店を中心に産地消費コーナー（「ひろしま菜's」）を展開</li> </ul>	概ね達成	■定着して販売・PRしている

項目	参考指標		
危機管理	—		
取組	平成30年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・生産履歴等の記録	<ul style="list-style-type: none"> <li>■米：全農買取米穀の99%が記帳を前提としたJA米であり実施されている</li> <li>■野菜：JA担当者および生産者に対する研修会を実施し、共同販売を中心に浸透</li> <li>■牛肉システムの継続</li> </ul>	米：達成 野菜：概ね達成 牛肉：達成	<ul style="list-style-type: none"> <li>■米：記帳と回収は行っているが、確認点数が多く検証に時間を要する</li> <li>■野菜：共同販売を中心に浸透している</li> <li>■牛肉：定着している</li> </ul>
・従業員教育	■農薬危害防止講習会について全農職員13名が受講	達成	

項目	参考指標		
人材育成	—		
取組	平成30年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・農畜水産物の安全・安心確保の核となる人材の育成	■農薬の安全使用に関するJA職員向け研修会を年3回実施、その他、生産者向け講習会についても随時、実施	達成	■実施

## 平成30年度「食品の安全に関する基本方針及び推進プラン」実施状況調査表

表中の平成30年度実施結果の「評価」欄は、次により記載してください。

- 1 数値目標がある項目については、その達成率が100%以上の場合は「達成」、80~99%を「概ね達成」、80%未満の場合は「未達成」
- 2 数値目標がない項目については、自己評価の結果、十分に達成していると評価される場合は「達成」、概ね達成していると評価される場合は「概ね達成」、達成していないと評価される場合「未達成」

団体名：広島県漁業協同組合連合会

項目	参考指標		
衛生管理	(参考指標) 貝毒安全対策(貝毒検査) 70検体/年 (取組内容) 72検体 自主検査10回実施		
取組	平成30年度実施結果		
	実施状況	評価	成果・課題等
○安全・安心で高品質なかきの提供	・今期(10月~翌5月)の自主衛生検査において、貝毒の検出はなかった。 また、東部海域において新たに「かき養殖」が始まった為、4月より検査地点を追加し、検査を実施した。	達成	【推進プランの達成状況】 ・安心できる出荷体制の確立 ・毒化したかきの流通防止 【取組の基本的考え方】 ・自主検査によるモニタリングを実施 【関係機関との協力】 ・綿密な連携を図り情報を共有した。

項目	目標		
食品表示	(参考指標) 生産履歴記帳運動等の実施		
取組	平成30年度実施結果		
	実施状況	評価	成果・課題等
・生産履歴記帳の推進(冊子p28)	参画企業による生産履歴の記帳記録を行った。	達成	

項目	目標		
危機管理	—		
取組	平成30年度実施結果		
	実施状況	評価	成果・課題等
・生産履歴等の記録(冊子p41)	参画企業による生産履歴の記帳記録を行った。	達成	

## 平成30年度「食品の安全に関する基本方針及び推進プラン」実施状況調査表

表中の平成30年度実施結果の「評価」欄は、次により記載してください。

- 1 数値目標がある項目については、その達成率が100%以上の場合は「達成」、80~99%を「概ね達成」、80%未満の場合は「未達成」
- 2 数値目標がない項目については、自己評価の結果、十分に達成していると評価される場合は「達成」、概ね達成していると評価される場合は「概ね達成」、達成していないと評価される場合「未達成」

団体名：広島県酪農業協同組合

項目	目標		
	—		
取組	平成30年度実施結果		
	実施状況	評価	成果・課題等
・家畜伝染病の発生予防	・伝染性下痢等発生時には注意喚起を実施。集乳路線変更、消毒等実施。	概ね達成	・他農家への伝染防止につながった。
・飼料及び動物用医薬品の適正使用	・記帳用チェックシートを配布。記帳状況の確認と記帳保管指導を実施した。	概ね達成	・重点管理基準の記帳率100%を目指し、記帳していない組合員に対し、記帳の目的意識の啓発を引き続き行う。
・牛乳生産現場における衛生管理の推進 (p23)	・記帳用チェックシートを配布。記帳状況の確認と記帳保管指導を実施した。	概ね達成	・重点管理基準の記帳率100%を目指し、記帳していない組合員に対し、記帳の目的意識の啓発を引き続き行う。



## 平成30年度「食品の安全に関する基本方針及び推進プラン」実施状況調査表

表中の平成30年度実施結果の「評価」欄は、次により記載してください。

- 1 数値目標がある項目については、その達成率が100%以上の場合は「達成」、80~99%を「概ね達成」、80%未満の場合は「未達成」
- 2 数値目標がない項目については、自己評価の結果、十分に達成していると評価される場合は「達成」、概ね達成していると評価される場合は「概ね達成」、達成していないと評価される場合「未達成」

団体名：広島県食品衛生協会

項目	参考指標		
衛生管理	(参考指標) 広島県自主衛生管理認証施設の増加/20施設 (平成27→31年)		
取組	平成30年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・自主衛生管理の推進	広島県自主衛生管理認証事業について製造業を主体に、また食の安心・安全五つ星事業について食品販売業・飲食業を主体に重点事業として取り組む計画	令和元年末に評価	広島県自主衛生管理認証事業は5施設を認証。食の安心・安全五つ星事業は12支所78施設が参加。
・HACCPの導入	各種リーフレットの配布、講習会への参加促進などにより啓発を行った。	達成	

項目	参考指標		
食品表示	—		
取組	平成30年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・食品表示の自主点検の強化	食品適正表示調査を箱または袋入り菓子、もち類、たくあん漬けについて実施調査食品 2,511件	達成	
・食品表示に関する知識の習得	食品の適正表示推進者に対しフォローアップ講習会を3回実施	達成	
・消費者への相談対応	食品の適正表示推進者が事業所ごとに対応	達成	

項目	参考指標		
リスクコミュニケーション	(参考指標) 意見交換会の開催 30回/年 (事業者)		
取組	平成30年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・消費者への情報提供の充実	15支所の取り組みとして「食中毒予防月間」チラシ配布などキャンペーンの実施	達成	

項目	参考指標		
危機管理	—		
取組	平成30年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・従業員教育	食品衛生講習会への参加	達成	

項目	参考指標		
人材育成	—		
取組	平成30年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・食品の安全・安心確保の核となる人材の育成	食品衛生責任者養成講習会の開催 35回 1,233名 食品衛生責任者実務講習会の開催 43回 579名 食品の適正表示推進者育成講習会の開催 2回 73名	達成	保健所の協力を得ながら実務講習会の受講率向上に向け取り組んでいる

## 平成30年度「食品の安全に関する基本方針及び推進プラン」実施状況調査表

表中の平成30年度実施結果の「評価」欄は、次により記載してください。

- 1 数値目標がある項目については、その達成率が100%以上の場合は「達成」、80～99%を「概ね達成」、80%未満の場合は「未達成」
- 2 数値目標がない項目については、自己評価の結果、十分に達成していると評価される場合は「達成」、概ね達成していると評価される場合は「概ね達成」、達成していないと評価される場合「未達成」

団体名：日本チェーンストア協会中国支部

項目	参考指標		
衛生管理	—		
取組	平成30年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・自主衛生管理の推進	第三者機関による衛生調査実施	達成	各社衛生管理マニュアル作成し、マニュアル不備店舗の改善を図っている
・HACCPの導入	HACCPの考え方による自主衛生管理システム導入	達成	HACCP講習会への参加。工程管理化

項目	参考指標		
食品表示	—		
取組	平成30年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・食品表示の自主点検の強化	開店前強化、定期的に点検実施	達成	自主点検のルール定着
・自主回収等の実施	不適正表示への即時対応	達成	行政報告、POP、HPでの告知
・食品表示に関する知識の習得	食品適正表示推進者設置	達成	研修会参加、社内勉強会実施
・消費者への相談対応	お客様フリーダイヤル設置	達成	専門部署設置、関係部署で解決

項目	参考指標		
リスクコミュニケーション	(参考指標) 意見交換会の開催 30回/年(事業者)		
取組	平成30年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・食品のリスクに対する総合的な理解	コンプライアンス委員会の開催 12回/年	達成	月刊コンプライアンス発行、危機管理マニュアル作成
・消費者への情報提供の充実	社内のリスク対応情報共有	達成	HP、広報誌、チラシ活用
・情報収集・提供システムの確立及び情報提供協力	各社責任部署設置して情報の一元化	達成	顧客サービス部、お客様相談室など
・食物アレルギーへの対応	可能な限り具体的表示	達成	無人試食の中止、ばら売りはPOPへの表記

項目	参考指標		
危機管理	—		
取組	平成30年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・お客様相談窓口の設置と危機管理体制の構築	危機管理マニュアル作成	達成	各社設置、情報の共有化
・苦情の集約・解析体制の構築及び保健所への報告	危機管理マニュアル対応	達成	各社設置、情報の共有化
・自主回収の徹底	公表、自主回収対応	達成	各社実施
・従業員	報告会、勉強会	達成	講習会参加、朝礼、ミーティング随時

項目	参考指標		
人材育成	—		
取組	平成30年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・食品の安全・安心確保の核となる人材の育成	食品衛生責任者講習会、食品セミナーへの参加	達成	費用のフォロー、各店配置

## 平成30年度「食品の安全に関する基本方針及び推進プラン」実施状況調査表

表中の平成30年度実施結果の「評価」欄は、次により記載してください。

- 1 数値目標がある項目については、その達成率が100%以上の場合は「達成」、80～99%を「概ね達成」、80%未満の場合は「未達成」
- 2 数値目標がない項目については、自己評価の結果、十分に達成していると評価される場合は「達成」、概ね達成していると評価される場合は「概ね達成」、達成していないと評価される場合「未達成」

団体名：生協ひろしま

項目	参考指標		
衛生管理	—		
取組	平成30年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・自主衛生管理の推進 (p23)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員研修（店舗、宅配）、新人研修、年次研修等とおして衛生教育を継続的に実施しています。</li> <li>・定期的に商品検査を実施し、衛生管理レベルの測定と注意喚起を行っています。</li> </ul>	達成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎衛生教育を継続し、食の安全</li> <li>・安心に関する取組みを含めて学習することによって食品衛生に対する意識をもつようすすめています。</li> </ul>

項目	参考指標		
食品表示	—		
取組	平成30年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・食品表示の自主点検の強化 (p30)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PB開発商品、産直品については「取り決め事項」として管理し、根拠資料、伝票、帳票等で確認しています。また、特に管理が必要な原料は産地確認、現地監査を行っています。NB商品は商品仕様書で点検確認しています。</li> <li>・宅配では、カタログについて商品仕様書の確認後、表示基準に基づく表示を実施しています。</li> <li>・店舗では、各種法令等を基に自主点検を行い、実施状況を月次で管理しています。</li> </ul>	達成	
・自主回収等の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メーカー自主回収の要請に基づき、速やかに実施しています。</li> </ul>	達成	
・食品表示に関する知識の習得	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎教育は職員研修で実施。</li> <li>・法令改正等は機関会議で適宜情報の共有化を図っています。</li> </ul>	達成	
・消費者への相談対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・組合員サービスセンターで受付を行い、担当部署が対応を行っています。</li> </ul>	達成	

項目	参考指標		
リスクコミュニケーション	(参考指標) 意見交換会の開催 30回/年(事業者) (取組内容)		
取組	平成30年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・食品のリスクに対する総合的な理解 (p36)	・2012年に「食の安全・安心に関わる総合政策」を制定し、リスクコミュニケーションを継続しています。	達成	組合員関連の会議、12回/年(組合員理事ミーティング、組合員活動推進会議)、地域開催10回/年
・消費者への情報提供の充実	・組合員学習会、広報誌、ホームページ等を利用し適宜情報提供をすすめています。	達成	広報誌 6回/年 コープ委員会が出された意見、質問はコープ通信に取り上げ情報共有する。
・情報収集・提供システムの確立及び情報提供協力	・組合員会議、組合員サービスセンター等で収集した情報は専任担当者が情報を整理し、適宜組織内で情報共有を行っています。	達成	
・食物アレルギーへの対応	・宅配の媒体には義務表示を掲載。ホームページでも同様に表示しています(アレルギー表示等)。問い合わせがあれば迅速に対応しています。	達成	

項目	参考指標		
危機管理	—		
取組	平成30年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・お客様相談窓口の設置と危機管理体制の構築 (p42)	・組合員サービスセンターを設置し対応しています。宅配では配送時での組合員の声を収集、店舗では「あなたの声いかります」で声の集約を行います。 ・商品事故に関して危機管理細則を制定し、運用を規程しています。	達成	
・苦情の集約・解析体制の構築及び保健所への報告	・商品クレーム、組合員サービスセンターへの問合せについてはシステム化を図り、問合せ状況の監視を継続しています。	達成	
・自主回収の徹底	・メーカー自主回収の要請に基づき、速やかに実施しています。 ・自主回収の社内連絡も内部統制事務局で把握、報告をしています。	達成	
・従業員	・商品事故発生時の対応は危機管理細則で規程しています。	達成	

項目	参考指標		
人材育成	—		
取組	平成30年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・食品の安全・安心確保の核となる人材の育成	・職員研修(店舗、宅配)、新人研修、年次研修等をとおして衛生教育を継続的に実施しています。	達成	

## 平成30年度「食品の安全に関する基本方針及び推進プラン」実施状況調査表

表中の平成30年度実施結果の「評価」欄は、次により記載してください。

- 1 数値目標がある項目については、その達成率が100%以上の場合は「達成」、80~99%を「概ね達成」、80%未満の場合は「未達成」
- 2 数値目標がない項目については、自己評価の結果、十分に達成していると評価される場合は「達成」、概ね達成していると評価される場合は「概ね達成」、達成していないと評価される場合「未達成」

団体名：広島県消費者団体連絡協議会

項目	参考指標		
衛生管理	—		
取組	平成30年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・地域や家庭等における食中毒予防の実践	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政から発信される食中毒警報を会員へ迅速に通達し、注意喚起を行った。</li> <li>・コープ委員に対して食中毒の予防、リスクとベネフィットに関する学習資料、情報を提供し学習した。(生協ひろしま)</li> <li>・食育に関する学習会を開催した。</li> </ul>	達成	

項目	参考指標		
食品表示	—		
取組	平成30年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・食品表示に関する知識の向上及び実践	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「食品ウォッチャー」に取り組む前に、事前学習として食品表示に関する学習説明会を開催した。</li> <li>・コープ委員に対して加工食品表示に関する学習資料、情報を提供し学習した。(生協ひろしま)</li> </ul>	達成	
・店頭での表示確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「食品ウォッチャー」に取り組み、2部門(もち、菓子類)で、1,144件を調査し、表示を確認した。</li> </ul>	達成	

項目	参考指標		
リスクコミュニケーション	—		
取組	平成30年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・食品のリスクに対する総合的な理解（冊子P38）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コープ委員に対して食中毒、食品添加物、化学肥料、農薬、トランス脂肪酸、ポリフェノール等の抗酸化物質等、リスクとベネフィットに関する学習資料、情報を提供し学習した。（生協ひろしま）</li> <li>・学習会、広報誌、ホームページ等を利用し適宜情報提供をすすめた。</li> </ul>	達成	
・リスクコミュニケーションへの参加	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工場見学・産地見学・生産者交流会（米、野菜、畜産、牛乳、加工品等）への参加</li> <li>・健康づくりや減塩（すこしお）に関する学習、推進活動を行った。</li> <li>・HACCP制度化にともなう加工品調査を実施した（JA広島県女性組織協議会）</li> </ul>	達成	
・食物アレルギーへの理解促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・表示改訂の学習とあわせて食物アレルギーへの理解を深めた</li> <li>・商品カタログには義務表示を掲載。ホームページでも同様に表示（アレルギー表示等）。問い合わせがあれば迅速に対応している。</li> </ul>	達成	

項目	参考指標		
危機管理	—		
取組	平成30年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・異常時の対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・組合員サービスセンターのフリーダイヤルを明記し、連絡・相談等の案内を実施している。（生協ひろしま）</li> </ul>	達成	



## 平成30年度「食品の安全に関する基本方針及び推進プラン」実施状況調査表

表中の平成30年度実施結果の「評価」欄は、次により記載してください。

- 1 数値目標がある項目については、その達成率が100%以上の場合は「達成」、80～99%を「概ね達成」、80%未満の場合は「未達成」
- 2 数値目標がない項目については、自己評価の結果、十分に達成していると評価される場合は「達成」、概ね達成していると評価される場合は「概ね達成」、達成していないと評価される場合「未達成」

団体名：地域女性団体連絡協議会

項目	参考指標		
食品表示	—		
取組	平成30年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・食品表示に関する知識の向上及び実践（冊子P32）	研修会「食品表示について」「加工食品の原料原産地表示制度」（講師：消費者庁食品表示企画課長補佐渡邊悦夫氏）に参加	達成	

平成30年度「食品の安全に関する基本方針及び推進プラン」実施状況調査表

表中の平成30年度実施結果の「評価」欄は、次により記載してください。

- 1 数値目標がある項目については、その達成率が100%以上の場合は「達成」、80～99%を「概ね達成」、80%未満の場合は「未達成」
- 2 数値目標がない項目については、自己評価の結果、十分に達成していると評価される場合は「達成」、概ね達成していると評価される場合は「概ね達成」、達成していないと評価される場合「未達成」

団体名：公益社団法人広島消費者協会

項目	参考指標		
衛生管理	—		
取組	平成30年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・地域や家庭等における食中毒予防の実践	広島県及び広島県食肉事業協同組合連合会より講師を招いて「食肉について」の研修会を開催し、牛のトレーサビリティや検査体制、流通経路などを学習した。	達成	

項目	参考指標		
食品表示	—		
取組	平成30年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・店頭での表示確認	・広島県が実施した「食品表示ウォッチャー」に協力し、市内の各スーパーマーケットにおいて、ビスケットやしろ餅を対象に食品表示点検を行った。	達成	

平成30年度「食品の安全に関する基本方針及び推進プラン」実施状況調査表

表中の平成30年度実施結果の「評価」欄は、次により記載してください。

- 1 数値目標がある項目については、その達成率が100%以上の場合は「達成」、80~99%を「概ね達成」、80%未満の場合は「未達成」
- 2 数値目標がない項目については、自己評価の結果、十分に達成していると評価される場合は「達成」、概ね達成していると評価される場合は「概ね達成」、達成していないと評価される場合「未達成」

団体名：広島県スーパーマーケット協会

項目	参考指標		
衛生管理	—		
取組	平成30年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・自主衛生管理の推進 (p23)	自社衛生管理マニュアルによる日々の衛生管理を推進。	達成	各社、独自又は、協会本部提供のモデルマニュアルを参考にそれぞれの衛生管理マニュアルを作成し運用している。
・HACCPの導入	①スーパーマーケットにおけるHACCPの考え方を取り入れた衛生管理手順書に関するセミナー参加。 ②同手引書による社内での情報共有。 ③社内関係部署での衛生管理マニュアル作成準備	概ね達成	・SMTS（スーパーマーケットトレードショー）にて、左記セミナー開催（2019.2） ・HACCP取り組みを前提に、既存既存衛生管理で実施している各種管理記録の体系的な見直しを準備中。 ・関連会社を含め詳細を検討中。

項目	参考指標		
食品表示	—		
取組	平成30年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・食品表示の自主点検の強化 (p30)	開店前、食品表示ルールによる点検、追加品出し時の点検。	達成	
・自主回収等の実施	表示不備発見時の即対応	達成	POP等の告知
・食品表示に関する知識の習得	・食品表示検定の資格制度を推進し、資格取得を従業員に推奨。 ・食品表示法改正情報の周知	達成	本部主催のスーパーマーケット検定や食品表示検定へ各社新人中堅を受験させ、知識の習得とレベル維持を図っている。
・消費者への相談対応	・各社HP及び店頭での対応	達成	

項目	参考指標		
リスクコミュニケーション	(参考指標) 意見交換会の開催 30回/年 (取組内容)		
取組	平成30年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・食品のリスクに対する総合的な理解 (p36)	専従者へ食品リスクの各種研修を行い、各店舗の食品リスクの事前防止に努めている。	達成	食品リスク(品質管理、鮮度管理、食品表示(アレルギー含む)、食中毒対策を研修会等で周知。
・消費者への情報提供の充実	食品リスク・それ以外のリスク(防災備蓄)の提供	達成	・県警の犯罪情報官速報の周知
・情報収集・提供システムの確立及び情報提供協力	中国四国農政局、消費者庁からのリスク情報の提供と社内共有。	概ね達成	
・食物アレルギーへの対応	食品表示法に準拠し、完全に実施。	達成	

項目	参考指標		
危機管理	—		
取組	平成30年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・お客様相談窓口の設置と危機管理体制の構築 (p42)	お客様相談室を設置運営中、危機管理マニュアルの更新整備。	概ね達成	
・苦情の集約・解析体制の構築及び保健所への報告	危機管理マニュアルで対応。	達成	
・自主回収の徹底	自主回収発生時は全店指示、短時間での完全回収を実施している。	達成	
・従業員	従業員への危機管理マニュアルの啓蒙教育。朝礼での情報共有。	概ね達成	

項目	参考指標		
人材育成	—		
取組	平成30年度実施結果		
	実施状況	評価	特記事項
・食品の安全・安心確保の核となる人材の育成 (P47)	食品衛生責任者講習会及び、協会のスーパーマーケット検定受験による人材の育成、社内研修による人材の育成	達成	・S検：B1級、M3級、M2級、バイヤー検定などの受験推進(年2回) ・新入社員研修、バイヤー研修、部門チーフ研修、新人パートアルバイト研修など

